

渋谷PARCOを空間のメディア化拠点としてバーチャル広告などを展開  
 KDDI株式会社と株式会社Psychic VR Labが提供する  
 AR/MRコンテンツ・広告配信ソリューション「XRscape」へ参画



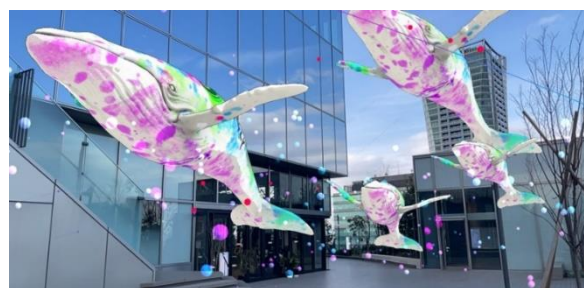
株式会社パルコ(本部：東京都渋谷区 以下パルコ)はKDDI株式会社(東京都千代田区 以下KDDI)と株式会社Psychic VR Lab(東京都新宿区 以下Psychic VR Lab)の提供する「XRscape」(5GやVPSなどのXR技術で実在の都市空間にバーチャル上の広告やコンテンツを重ねて配信できる空間のメディア化ソリューション)に参画します。

KDDIの事業共創プログラム「∞の翼(ムゲンノツバサ)」の一環として、東京都渋谷区の渋谷PARCO 1F「ナカシブ通り」と10F「ROOFTOP PARK」の2地点を空間のメディア化の対応施設として展開します。

※画像はイメージです

パルコは、これまでも2019年11月にグランドオープンした渋谷PARCOにて、ARを活用しバーチャルアートを展示するショーケース「SHIBUYA XRSHOWCASE」はじめ、将来静止画・動画に代わる3次元映像のメディアツールとして一般普及が期待されるXR技術に早くから注目し、様々な取組を実施しています。

今後もXRを活用し、実在の空間の価値向上及びリアルとバーチャルが融合したユーザー体験の提供を目指します。



本取り組み及びパルコのXR活用に関するお問い合わせ

株式会社パルコ デジタル推進部 担当：安藤 (ando-toshi@parco.jp)

## 「XRscape」について

### (1) 特徴

1. 「XRscape」は、「渋谷5Gエンターテインメントプロジェクト (<https://shibuya5g.org/>)」での活動や実証実験を通じた知見を踏まえ、実在の都市空間にバーチャル広告やコンテンツなどを自由に配置・配信できる空間のメディア化ソリューションです。
2. XRクリエイティブツール「STYLY Studio」を使い、都市空間に重ねるAR/MRコンテンツを簡単に制作、管理、配信が可能です。利用者は「SATC X」を使いスマートフォンをかざすことで、実在の空間にコンテンツを重ね合わせる「XRのある風景 (XRscape)」に簡単にアクセスできるようになります。

### (2) 想定ユースケース

#### ①AR/MRコンテンツ配信

- XRscapeの対応場所において、空間上のさまざまな場所にコンテンツを配置し、その空間全体をジャックすることができます。コンテンツは静的なものだけではなく、ゲームなどのインタラクティブコンテンツにも対応しています。
- XRscapeでは、コンテンツの制作から実施場所の使用許諾の取得までワンストップで行うことができ、空間に合わせたコンテンツを簡単に配信することができます。

#### ②デジタル広告配信

- 屋外広告やデジタルサイネージなどの物理的な設置枠に関係なく、空間に自社の広告を配信することができます。既存の屋外広告枠と合わせて配信することで、お客さまへの訴求を強化することができます。

#### ③回遊型ARスタンプラリー

- 対応スポットに複数のAR/MRコンテンツを配置し、施設内や都市を回遊しながらお客さまに楽しんでいただけるプロモーション施策を簡単に実施することができます。

#### ④キャラクターグリーティング

- IPキャラクターを3Dモデルで特定の場所に出現させ、お客さまにはキャラクターと一緒に写真を撮るなどの体験や、お客さまの行動に合わせてキャラクターが反応するなどのインタラクティブな体験を提供できます。

### (3) 対応エリア (2022年2月時点)

#### ①空間のメディア化対応施設

- 渋谷PARCO 1F「ナカシブ通り」/10F「ROOF TOP PARK」

#### ■提供料金

個別見積もりとなりますので、下記からお問い合わせください。

#### ■お問い合わせ

「XRscape」の導入のご相談や、提携都市・施設への参画をご希望の場合、「XRscape」Webサイト (<https://x.satch.jp/>) に記載の「法人お問い合わせ」からお問い合わせください。